

TOPICS

優美な舞を披露 日本舞踊 おさらい会



6月16日、市民会館であじさいの会、三津会の主催する「日本舞踊おさらい会」が開催されました。子どもから大人まで、たくさんの演者が音楽に合わせ優美な舞を披露し、会場のお客さんからは、大きな拍手が送られていました。

航空自衛隊西部航空音楽隊ふれあいコンサート



6月9日、市民会館で「航空自衛隊西部航空音楽隊ふれあいコンサートin津久見」が開催されました。演奏では、ダンスをイメージして作曲された「ダンス・セレブレーション」やわらべうた「あんたがたどこさ」の主題による幻想曲、ディズニーの夢の世界を思い浮かべるようなクラシックなどが表現豊かに披露されました。また、津久見市立第一中学校の吹奏楽部との合同演奏も披露され、満員の会場からは温かい拍手が送られました。



九州大会へ出場しました 俊空塾



4月に開催された「大分県小学生スポーツ少年団空手道交流大会」の結果、梅田咲優選手、田中凜選手、川野希来史選手、川野心々音選手、山崎安珠選手の5名が、6月22日、23日に鹿児島県で開催される九州大会へ出場しました。また、「大分県中学生スポーツ少年団空手道交流大会」で工藤真子選手が優勝しました。

県大会で優勝 千怒サッカースポーツ少年団



6月初旬に開催された「第7回OFA Boys(U-10)Girlsサッカーフェスティバル」の結果、千怒サッカースポーツ少年団が見事、優勝を飾りました。6月12日、大会に出場した小学3年生から6年生の部員10名が市教育委員会を訪れ、平山教育長に大会での優勝報告を行いました。

九州大会へ出場 庚辰館



5月に開催された「第40回大分県少年柔道錬成大会」の結果、塩崎力丸選手、山本海志選手、塩崎南月選手の3名が7月6日、7日に福岡県で開催される九州大会に出場します。6月10日、市教育委員会を訪れ、平山教育長に県大会での報告を行い、3選手それぞれが九州大会に向けての決意表明を行いました。

認知症サポーター養成講座 ～消防団部長研修会～



6月16日に市民会館で、津久見市消防団部長研修で認知症サポーター養成講座が行われ、新たに43名の方がサポーターとなりました。消防団の皆さんには、各地区の安全・安心のためにご協力をいただいています。また、認知症の症状や対応、予防などの基本的なことに加え、津久見市の状況についても学びました。

津久見支局存続を求めて 大分合同新聞社へ要望書を提出



6月16日に発表された大分合同新聞社津久見支局の白紙支局への移転に関し、6月17日、大分合同新聞社本社にて、川野市長が長野景一代表取締役社長に対して、津久見支局の市内存続についての要望書を提出しました。

各競技で頑張りました 大分県障がい者スポーツ大会



6月2日、昭和電工ドーム大分にて、第14回大分県障がい者スポーツ大会が開催され、陸上競技に4名が出場しました。天候は、あいにくの雨でしたが、ソフトボール投げや走幅跳、ジャベリックスロー、800メートル走、1500メートル走に参加し、練習の成果を発揮して競っていました。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載できなかった写真や記事をご覧ください。

TOPICS

土砂災害等の危険区域を調査 防災パトロール



5月31日、大雨や台風等による災害の多発期に備え、自衛隊や消防団、警察、県や市の関係者らが集まり、市内の防災パトロールを実施しました。これからも地域における警戒避難体制の確立や被害拡大防止対策の整備強化を図り、安全・安心なまちづくりに活かしていきます。

「西南戦争」を知る 津久見史談会年次総会記念講演会



5月26日、市民会館で「津久見史談会年次総会記念講演会」が開催されました。「西南戦争と民衆」と題し、大分東明高等学校の長野浩典氏を講師に招き、講演会を開催しました。資料をもとに、民衆から見た西南戦争について考え、戦争がもたらした実情や影響、西南戦争とは何だったのかを、深く学習しました。

第45回町内対抗ナイターソフトボール大会



Bクラス優勝 千怒四部チーム

Aクラス優勝 徳浦上チーム

5月27日、Aクラスの決勝戦が行われ、徳浦上チーム対平岩チームが対戦し、10対0で徳浦上チームが3年連続5回目の優勝を飾り、第45回大会が閉幕しました。両チームは、8月31日から竹田市で開催される中央大会にも出場します。また、Bクラスでは、千怒四部チーム対旭中央チームが行われ、10対3で千怒四部チームが優勝を果たしました。来年度の大会では両チームともに、Aクラスでの出場となります。今大会は、雨での順延が2日間と、ほぼ予定どおりに全日程を終えることができました。第42回大会から梅雨時期を避け、5月に開催時期を早めている効果が表れているのではないかと思います。参加された選手の皆さんを始め、関係者の皆さん、大変お疲れ様でした。第46回大会もたくさんさんのチームの参加と熱戦を期待しています。

おいしいお米ができますように NPO法人ピースワークつくみ「稲作体験学習」



6月8日、佐伯市直川村横川地区でNPO法人ピースワークつくみ主催の「稲作体験学習」が行われました。この日は、13組36名の親子が参加し、広大な田んぼの中に入り、体中泥だらけになりながら田植えをしたりと、お米づくりの大変さや楽しさを身をもって体験しました。おいしいお米ができるのが待ち遠しいですね。

両校譲らない熱戦を繰り広げる 津久見市中学校総合体育大会



6月13日、津久見市中学校総合体育大会(第57回県総体予選)が市内の各会場で実施されました。今年は、バレーボール女子、バスケットボール男子・女子、軟式野球、ソフトテニス女子、剣道(個人)男子、陸上男子・女子の8つの競技で第一中学校と第二中学校の両校が県大会出場の切符をかけて、勝利を目指しました。どの競技も互いに一歩も譲らず熱戦が繰り広げられ、両校の生徒や保護者の方、地元の方々の声援が各会場で響いていました。